

知的資産経営報告書を活用した 後継者育成セミナー

開講のご案内

10月3日(月) 講座スタート!

知的資産を見える化し 円滑な事業承継を行える そんな人材を養成します!

経営者の中には、事業承継＝相続税問題と考える人もいますが、「相続税問題」は「事業承継問題」の一部です。特に中小企業の場合、売上と利益の源泉になっているのは、経営者の個人的属性によるところが少なくなく、それが重要な「承継すべき」資産であることが多いという現実があります。個人的属性とは、長年築き上げてきた取引先との信頼関係や人脈、ノウハウや技術、社長のリーダーシップによる活性化した組織風土等です。これらの承継は、一朝一夕でできることではありません。これらの見えざる経営資源が知的資産です。

後継者が“事業”を承継するためには、個人財産だけではなく様々な知的資産を確実に把握し、それを利用できるようにしなければなりません。経営者の目線と後継者の目線は異なっていることが多く、このような認識ギャップが生じている企業にこそ、互いの考えを理解し合うきっかけとして、知的資産経営報告書の作成が必要です。今後、より事業を発展させていくための知的資産の考え方、ノウハウ、作成プロセスをお伝えします!

【開催日時・カリキュラム内容】**開催時間 18:30～21:30**

第1回	10月3日(月)	知的資産経営とはなにか?
第2回	10月17日(月)	知的資産構造の把握
第3回	10月31日(月)	今後のビジョン
第4回	11月14日(月)	知的資産経営報告書の作成
第5回	11月28日(月)	知的資産経営報告書のプレゼンテーション

★研修方法は、講義、演習例題についてのグループディスカッション

★本講座終了後、2時間程度の個別相談を行います(希望者のみ)

【裏面もご覧ください】

【講師紹介】

中小企業診断士 / F A C O (食農連携コーディネーター)

森 竜也 氏 もり経営コンサルティング合同会社 代表社員

- ・岐阜県出身、南山大学(外国語学部英米科)卒業。
- ・大手専門商社勤務の後、ITベンダーにて中小企業の基幹業務システムや生産管理システム導入に従事。
- ・H21年に中小企業診断士として独立開業し、もり経営コンサルティング合同会社設立。現在に至る。
- ・その後、中小企業基盤整備機構中部支部にて常設専門家として、「農商工等連携」の事業認定に係る事業計画作成および事業化支援に携わると共に、中小企業大学校、金融機関、商工会議所等で各種セミナーを行っている。事業計画策定の他、中小企業の事業承継、新事業・新商品開発、販売促進の支援の他、知的資産経営の考え方を活かした従業員教育等のコンサルティングも実施している。



【受講対象者】 後継者、経営幹部及び予定者、経営者

(円滑な事業承継のためにも経営者と後継者お二人での受講をお勧めします)

【受講料】 無料

【定員・締切】 先着20名(定員になり次第締切)

【会場】 可児市総合会館(可児市広見1-5 可児市役所向かい)

【申込み方法】 下記申込書にご記入の上、可児商工会議所までFAXでお申込ください。

*電話、郵送でもお受け致します。

*申込受諾の連絡は致しません。定員になりお断りする場合のみ連絡致します。

*講座受講の方には9月中旬詳細な実施内容をご案内致します。

【お問い合わせ】 可児商工会議所 担当 安井 TEL: 0574-61-0011

可児市の後援を受けて実施しています

知的資産経営報告書を活用した後継者育成セミナー申込書

(切り取らずに送信して下さい)

可児商工会議所 行 (FAX: 0574-63-1856)

平成28年 月 日

事業所名		従業員数		人	
住所		〒 ー TEL FAX			
受講者	フリガナ	(年齢)		歳	男・女
	氏名	所属・役職名			
	フリガナ	(年齢)		歳	男・女
	氏名	所属・役職名			

ご記入いただいた情報は、商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用することがあります。